

欧州特許庁、諮問委員会の下に新設された品質小委員会を初開催

2017年1月24日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）の1月24日付けニュースリリースによれば、1月17日、EPOの諮問委員会（SACEPO）の下に新設された品質小委員会が初めてEPO本部（ミュンヘン）にて開催された旨公表した。

EPOのニュースリリースによれば、EPOにおける特許の質について、EPOの主要ユーザーから経験に基づくフィードバックを収集するための新たなチャンネルを提供するべく、EPO長官の決定により、この品質小委員会を諮問委員会の下に新設したとしている。

1月17日開催の第一回品質小委員会には、欧州特許代理人協会（EPI）やビジネス・ヨーロッパに加えて、日本、中国、韓国、及び米国からのユーザー団体も参加した。本小委員会では、参加者からの指摘に基づき、審査及び異議申立のプロセスにおけるEPOの迅速化に係る取組状況や、EPOにおける審査官研修に係る取組状況について議論が行われたとともに、EPOによる国際特許出願（PCT）に係るサービス等についても議論が行われた。次回の品質小委員会は、2018年早期に開催予定としている。

なお、EPOのニュースリリースによれば、EPOの諮問委員会（SACEPO）は、EPOに関心を有する団体に対して欧州特許制度の発展状況について情報を提供するため、初代EPO長官Bob van Benthem氏のイニシアティブにより、1978年に設立されたものであり、基本的には毎年6月に開催され、欧州特許制度の発展に係る重要事項について意見を聴取しているとしている。

－EPOのニュースリリースは、以下参照－

[Engaging with users on patent quality](#)

－EPOの諮問委員会（SACEPO）については、以下参照－

[Standing Advisory Committee before the EPO \(SACEPO\)](#)

(以上)